

## 一般社団法人ハラル・ジャパン協会会員規約

### (目的)

第1条 本会員規約(以下、「規約」とする)は、一般社団法人ハラル・ジャパン協会(以下、「協会」とする)の定款の定めによる会費を定めるとともに、入退会及び会員の権利義務ならびに会員活動の基本的事項等を定めるものである。

### (名称)

第2条 当協会は、一般社団法人ハラル・ジャパン協会(英語名 Japan Halal Business Association)という。

### (会員種別)

第3条 本機構の会員は、次の2種とする。

- ・ 一般会員 当協会の目的に賛同して所定の手続きを経て第 6 条に定める入会金および会費を納める個人、法人または団体で、理事会にて入会を承認されたもの
- ・ 特別協賛会員 当協会の目的に賛同して所定の手続きを経て第 6 条に定める入会金および会費を納める個人、法人または団体で、理事会にて入会を承認されたもの

### (入会申込等)

第 4 条

1. 当法人の特別協賛会員に入会しようとする者は、所定の入会申込書により申し込み、理事会の承認を受けなければならない、その認証があったときに会員となる。
2. 代表理事より申し込みの通知があったとき、理事会は、第 5 条の定めに従い、入会の承認・不承認を決定し、これを入会申込者に対し通知する
3. 一般会員は、所定の入会申込書により申し込み、会費を納めたときに会員となる。
4. 第 6 条に定める会費の納入日を入会日とする。

### (会員資格基準)

第 5 条 当協会の会員になろうとする者から第 4 条の申し込みがあったとき、理事会は、以下の何れかの項目に該当する場合、入会を承認しないことがある。

1. 当協会の趣旨に賛同していないとき
2. 過去に本規則違反またはその他規則に違反したことを理由として除名または退会処分を受けたことがあるとき
3. 第 4 条の入会申し込みの記載事項に、虚偽記載、誤記または記入漏れがあるとき
4. 会員になろうとするものの事業または商品が法令に違反するとき、または著しく社会規範に反するとき、また、その恐れがあると理事会で決議したとき
5. その他協会が不適切と判断したとき

### (会費)

第 6 条

1. 一般会員、特別会員、賛助会員の入会金、年会費および協賛金については次のとおりとする。
  - ・ 一般会員 大企業 入会金 10,000 円、年会費 100,000 円(消費税別途)
  - 中小企業 入会金 10,000 円、年会費 50,000 円(消費税別途)

※なお中小企業の定義は中小企業庁の定義に準ずる(注1)参照

- ・ 特別協賛会員 協賛金 一口 500,000 円(消費税別途)
- 2. 第4条2項により理事会からの入会を認証され、通知を受けた後、速やかに入会金および年会費を納入しなければならない。
- 3. 会費の納入は、入会時と定め、入会月(会費納入月)の翌月より12ヶ月経過月の月末にて満期自動更新するものとする。更新時には翌年分の年会費を更新時まで納入しなければならない。
- 4. 会員は、会費を納入せず、督促後なお会費を3ヶ月以上納入しないとき、会員資格を喪失するものとする。この場合において、滞納した年会費の納入義務は免れない。
- 5. 納付された年会費は、事業年度途中の退会・除名であっても返還しないものとする。

#### (会員の権利)

第7条 会員は次の権利を有する。

当協会の事業に参加し、その全てを利用することができる。

#### (会員の義務)

第8条 会員は次の義務を負う。

1. 当協会の定款並びにその他規則及び決議に従う。
2. 当協会の入会金並びに会費等を納入する。
3. 会員拡大努める
4. 当協会の会員同士または会員と当協会が実施する事業を通じて知り合った者と事業を行う場合は、当該会員は直ちにその報告を事務局に行うこと。
5. 会員の登録事項に変更が生じたときは、登録事項変更届(様式2)を代表理事に提出する。

#### (退会)

第9条 会員が当協会を退会しようとするときは、別途定める退会届を代表理事に提出しなければならない。

1. 会員は次のいずれかの一つに該当するときは、退会したものと見なす。
  - ① 後見開始または補佐開始の審判を受けたとき
  - ② 死亡または失踪宣告を受けたとき
  - ③ 法人または団体が解散、または破産したとき
  - ④ 会費を納入せず、督促後なお会費を3ヶ月以上納入しないとき

#### (除名)

第10条 会員が次のいずれかに該当するときは、理事会において3分の2以上の議決を得て、これを除名することができる。

1. 当協会の定款または規則に違反し、度重なる督促を受けても改善しないとき。
2. 当協会の名誉を毀損しまたは当協会の目的に反する行為をしたとき。

なお、前項の規定により会員を除名する場合は、当該会員にあらかじめ通知するとともに、除名の決議を行う理事会において、当該会員の弁明の機会を与えなければならない。

#### (会員の資格喪失に伴う権利及び義務)

第11条 会員が9条または前条の規定によりその資格を喪失したときは、当協会に対する権利を失う。

また、未履行の義務及び規則に定めがある場合は、継続してその義務を負う。

1. 当協会は、会員がその資格を喪失した場合、すでに納入した会費その他の拠出金品は返還しない。

(会員名簿)

第12条 当協会は、会員氏名または名称及び住所を記載した会員名簿を作成する。

(会員規則の追加・変更)

第13条 本規則に定めのない事項で必要と判断されるものについては、理事会の決議により定まる。

1. 当協会は、理事会の決議により、本規約の全部または一部を変更することができ、且つ、総会において出席普通会員総数の3分の2以上の決議を得て変更することができる。

(法令の準拠)

第14条

当協会の総ての会員は、各種法律、政令、省令等の法令の定めに従う。

(合意管轄)

第15条

会員と本機構の紛争については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

以上、一般社団法人ハラル・ジャパン協会の総ての会員に本規約を配布する。

附則

本規定は、平成24年11月1日から施行する。

会費規定 平成28年10月1日改定(注1参照)

(注1)

[中小企業の定義]

業種: 従業員規模・資本金規模

製造業・その他の業種: 300人以下又は3億円以下

卸売業: 100人以下又は1億円以下

サービス業: 100人以下又は5,000万円以下

小売業: 50人以下又は5,000万円以下

※中小企業庁の定義に準ずる

[http://www.chusho.meti.go.jp/faq/faq/faq01\\_teigi.htm#q1](http://www.chusho.meti.go.jp/faq/faq/faq01_teigi.htm#q1)